

## 第1回都市対抗世界子ども将棋団体戦【実施報告】

2023年12月

将棋を世界に広める会（ISPS）

### 1. 大会概要

第1回都市対抗世界子ども将棋団体戦は、将棋を世界に広める会の主催により、2023年11月に開催された。北京、広州、上海（2チーム）、ニュージーランド（オークランド・ウエリントン・ロトルアの3都市で1チーム）、ウランバートル、シンガポール、サイゴン・ベナン（2都市で1チーム）の8地域の代表が参加し、上海将棋チームが優勝した。

（なお、シンガポールでは、2チームの間で代表決定戦を行った。）

### 2. 開催までの経緯

（1）将棋を世界に広める会（ISPS）は、将棋を世界に広めるため、特に子どもたちへの将棋普及を念頭に、都市対抗世界子ども将棋団体戦の開催を企画し、2022年にその基本計画を公表し、外国の将棋連盟支部や将棋指導者との連携を図った。

（2）2023年8月までに詳細な実施要項・対局規定等を作成、公表し、第1回大会には東アジア、大洋州地域からの参加チームを募集することとした。

日本将棋連盟、外務省からの後援を申請し、それぞれから本団体戦に対し後援名義が付与された。また、羽生善治九段、青野照市九段、小林健二九段より、応援のメッセージをいただいた。

（3）8月11日から9月13日までの期間、ISPSのHPを通じるなどして参加チームを募集するとともに、東アジア、大洋州各地の将棋指導者、将棋連盟支部等に連絡を取り、子どもたちの参加を勧奨した。

### 3. 大会の実施

上記1.の参加8チームについて、地域性を配慮してトーナメントの組み合わせ抽選を行った。

試合は各チーム3名の団体戦で、将棋プラットフォーム「81dojo」を利用した参加者によるオンライン対局を行った。ISPS理事・関係者が81dojo及びZOOM、WeChatによるモニタリングを行うことにより、対局の公正を確保することとした。

試合の結果は、下記の通り。

<https://isps-shogi.org/competition/tournament.pdf>

## 1 回戦

【11月4日（土）】

- 北京 3－0 ●NZ（オークランド・ウェリントン・ロトルア）
- 広州 H. C. P. 2－1 ●シンガポール
- 上海龍将会 3－0 ●サイゴン・ペナン

【11月5日（日）】

- 上海将棋 3－0 ●ウランバートル Blue Sky

準決勝【11月12日（日）】

- 上海将棋 3－0 ●広州 H. C. P.
- 北京 3－0 ●上海龍将会

決勝【11月19日（日）】

- 上海将棋 2－1 ●北京

この結果、上海将棋チームが優勝、北京チームが準優勝となった。広州チーム、上海龍将会チームはともに3位となった。

## 4. 対局棋譜

本団体戦の各対局の棋譜は、下記 81dojo のサイトから見る事ができる。

<https://system.81dojo.com/ja/tournaments/4325>

また、決勝戦の上海将棋対北京の対局のうち、先手 Xu 君（北京）対後手 Zhu 君（上海）の対局についての青野九段の解説は別紙の通り。

## 5. 表彰

優勝、準優勝、3位の各チームには ISPS から賞状が授与され、また日本将棋連盟から寄付提供された棋書が賞品として授与され、現地に送付された。また、本大会に参加した子どもたち全員に参加認定証が交付された。

## 6. 総括

第1回都市対抗世界子ども将棋団体戦は、参加チームの募集、モニタリングによる対局の公正の確保など様々な課題があったが、東アジア、大洋州各地からの参加があり、おおむね所期の目的を達成し、実施することができた。

第2回以降は、第1回大会での反省点、課題を振り返りつつ、決勝戦の日本開催（対面対局）等も視野に入れ、さらなる発展を目指すこととしたい。

（了）